

フェラーリの

Luc Ferrari

中川賢一
現代音楽レクチャー&コンサート

<コンサート>

2015 7.18 (土)

愛知県芸術劇場小ホール

出演：中川賢一 (ピアノ)

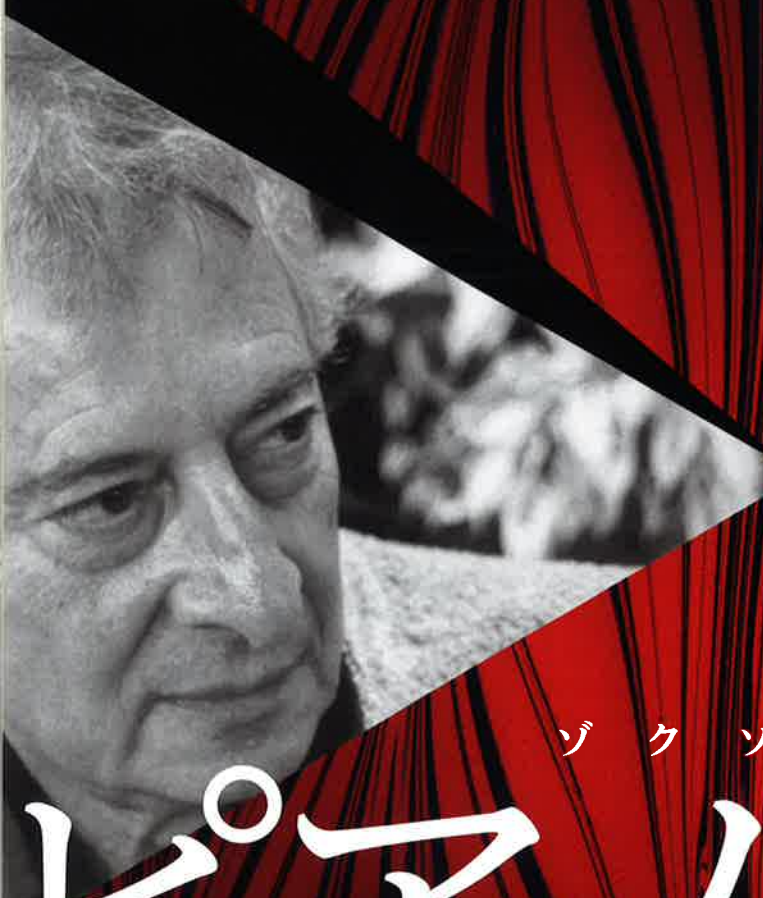
小坂圭太 (ピアノ)

照喜名俊典 (トロンボーン)

<レクチャー>

2015 6.24 (水) 7.8 (水)

愛知県芸術劇場中リハーサル室



ゾクゾクする

ピアノ曲を 堪能する!

PROGRAM Luc Ferrari リュック・フェラーリ

《ウント・ゾー・ヴァイター》 Und so weiter 1965/66

《失われたリズムを求めて》 A la Recherche du Rythme Perdu 1978

《ディダスカリー2、あるいは音符を探す3人の登場人物》 Didascalies 2 ou Trios personnages en quête de notes 2005

《小品コレクション、あるいは36の続き、ピアノとレコーダーのための》 Collection de petites piéces ou 36 enfilades pour Piano et Magnetophone 1985

主催：愛知県芸術劇場 (公益財団法人愛知県文化振興事業団)
協力：ブリュンヒルデ・フェラーリ 助成：平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



没後10年
Luc Ferrari



リュック・フェラーリ
(1929-2005)

パリ生まれの作曲家。1950年代後半より、ビエール・シェフェールらとともに、録音した音を加工・再構成して創作する「ミュージック・コンクレート」に関わる。その後、独自の方向に進み、ユーゴスラビアの浜辺で1日かけて録音した環境音を20分強に編集した代表作『フレスク・リアン(ほとんど何も無い) 第1番』(67-70)ほかを創作。作曲家のリハーサル風景を記録した「大いなるリハーサル」シリーズ(56-66)などの映画製作や、ラジオドラマも手懸ける。晩年にはCDJによる即興的なスタイルで若いアーティストたちと積極的に共演し、大きな影響を与えた。

フェラーリの ピアノ曲を 堪能する!

Concert
＜コンサート＞

2015 7.18(土)

15:00 開演 (14:30 開場)

※14:00 ロビー開場。その際に入場整理券を配布します

愛知県芸術劇場小ホール
(愛知芸術文化センター地下1階)

©Shuhei NEZU



中川賢一
ピアニスト・指揮者

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻、指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科最高課程、特別課程をそれぞれ優秀、首席の成績を収め修了。97年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。世界各地で演奏活動を行い、アンサンブル・イクトウスのピアニストとしても活動。98年帰国後はソロ、室内楽、指揮で活躍。新作初演や他分野とのコラボレーションも多い。NHK-FM「名曲リサイタル」「現代の音楽」出演、サントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭等の音楽祭に参加多数。現代音楽初心者へのレクチャーコンサートやワークショップ、「Concert for KIDS-0才からのクラシック」など子供向けプロジェクトも多数。愛知県芸術劇場でも、あいこ子ども芸術大学2008「ダンス×音楽:コラボ体験!!」講師、連続講座「ケージを知る」アリアバド・ピアノワークショップとコンサート(2012)出演等。「アンサンブル・ノマド」ピアニスト・指揮者。地域創造おんかつ登録アーティスト。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。



小坂圭太*
ピアニスト

1987年東京藝術大学大学院修士課程修了。85年第54回日本音楽コンクール(ピアノ部門)入選。89年第58回同コンクール音楽部門にてコンクール委員会特別賞(協演賞)。在学中より、ソロ、伴奏、室内楽、オーケストラの鍵盤楽器、コレパティートルなど多岐にわたって活動。サントリーサマーフェスティバルなどの音楽祭やNHK-FMなどに度々出演。お茶の水女子大学大学院准教授。愛知県立芸術大学音楽学部、相愛大学音楽学部でも後進の指導にあたっている。



照喜名俊典*
ユーフォニアム・トロンボーン奏者

愛知県立芸術大学卒業後渡米し、ノーステキサス大学院にてジャズを専攻。大学院在学中の2004年夏にハンガリーで行われたジャズコンクールでの優勝を機に帰国。日本では数少ないジャズユーフォニアム奏者、トロンボーン奏者としての音楽活動を開始。作編曲家としても活動。「鬼頭哲 プラスバンド」、ユーフォニアムとチューバによる覆面デュオ「チューバマンショー」など参加バンド多数。エンターテイメント性にあふれたステージングを信条としている。

※《ディダスカリー2、あるいは音符を探す3人の登場人物》のみ出演

ケージ以降の鬼才音楽家にして音響系のカリスマと言われる作曲家リュック・フェラーリ。メシアン、シュトックハウゼン、セシル・テイラーといった音楽史の巨人たちを記録した音楽ドキュメンタリー「大いなるリハーサル」シリーズで映像作家としても知られていますが、今回は作曲家としての一癖も二癖もあるクールなピアノの4作品を紹介します。この演奏に挑むのは、変幻自在のマルチ・ピアニスト中川賢一。熱く暴力的とまで言える強い音から、甘いロマンティックな音までを表現し、そこにピアノ音を消さんばかりの電子音の咆哮や、野に遊ぶ鳥の囁きなど場を彷彿とさせる環境音が重なります。ゾクゾクする現代音楽! 小坂圭太ほかが加わっての演奏もお楽しみください。

Lecture
＜レクチャー＞

2015 6.24(水)・7.8(水)
両日とも 19:00~20:30
愛知県芸術劇場中リハーサル室 講師: 中川賢一
(愛知芸術文化センター地下2階)

コンサートを愉しく充実して聴くための
手引きとして、**2回**のレクチャーを開催します。
コンサートで演奏する曲を取り上げ、実際の演奏を交えながら、
楽譜の読解など、中川賢一がわかりやすく解説します。

◎ 料 金

レクチャー (1回)	一般 1,000円(全自由席) 学生(高校生以上 25歳以下) 500円
コンサート	一般 3,000円(全自由席) 学生(高校生以上 25歳以下) 1,500円
レクチャー2回&コンサート	トータルセット券(一般のみ) 4,000円

※小中学生はすべて無料 ※未就学児の入場はご遠慮ください
※車椅子でご来場の方は事前にお問合せください

◎ チケット取扱い 2015.5.30(土)発売開始

愛知芸術文化センター内プレイガイド Tel: 052-972-0430
(平日 10:00~19:00 土日祝 10:00~18:00 月曜定休、祝日振替休日の場合は翌日振替)

チケットぴあ Tel: 0570-02-9999 (Pコード 263-343)

※演奏曲目、演奏者等やむを得ない事情により変更になる場合があります。

主催・問合せ/愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
〒461-8525 名古屋市中区東横 1-13-2
Tel: 052-971-5609 (10:00~18:00) event@aaf.or.jp

